

彦根市の未来を育む戦略 2025

—持続可能なまちの実現に向けた**主要**な取組—

教育・子育て

学校給食費食材価格高騰対策事業

小学校分 5,050 万 4 千円

中学校分 2,702 万 5 千円

食料品の価格が高騰している中、保護者が負担する学校給食費では賄うことができない給食食材の値上がり分を公費で負担し、給食の安定供給と、保護者負担の軽減（1人あたり8,800円（年間））を図ります。

施設型給付費等支給事業

32 億 3,356 万 5 千円

うち育児休業終了後の入所に係る予約制度

4,357 万 3 千円

育児休業からの職場復帰に向けた保育所入所に関する保護者の不安を解消するため、第2子以降の育児休業終了後の入所予約に加え、第1子の育児休業終了後の入所予約について実施します。



福祉医療費助成事業

9 億 1,720 万 7 千円

うち子どもの医療費助成

4 億 8,462 万 5 千円

令和6年4月に高校生世代まで対象を拡大した子どもの医療費助成について実施します。

生徒会長公約実現事業

73 万 9 千円

各中学校の生徒が、実現したいことを具体的に形にできるよう、各校の生徒会に10万円を補助します。



魅力

彦根城世界遺産登録推進事業

2,051 万 4 千円

令和9年度の彦根城の世界遺産登録の実現に向けた取組を滋賀県と連携し、登録を推進します。

暫定リスト登録から33年
いよいよ国内推薦へ



「映画のまち・彦根」に係る事業

195 万 1 千円

彦根市ロケーション誘致アンバサダーを設置し、積極的に映画やテレビ番組などのロケを誘致し、彦根の魅力について映像を通して全国に発信します。

（仮称）図書館中部館整備事業

7,402 万円

旧ひこね燦ぱれすを（仮称）図書館中部館として整備するため、令和10年度の開館を目指し、実施設計を行います。

〈旧〉



▲解体寸前の施設を
低コストで有効活用

世界的に有名な建築家
坂 茂さん設計

〈新〉



安全・医療

警防活動業務管理事業

821 万 1 千円

うち災害用ドローンの導入

244 万 7 千円

消防隊、救助隊が迅速、的確に、さらには安全に現場活動を行うため、災害用ドローンの購入など、各種消防・救助資機材の更新・整備を行います。



【病院事業会計】無痛MRI乳がん検診の導入

565 万 4 千円

市立病院において、乳房圧迫を要しないMRIによる痛くない乳がん検診を開始します。

市内の産科医療機関を
維持するために

地域保健医療推進事業

3,694 万 5 千円

うち分娩体制維持支援事業費補助金

411 万円

安全安心な分娩体制の維持のため、市内産科医療機関に対し新たに市民の分娩を取扱った件数に応じた補助を実施します。

活力

国スポ・障スポ大会開催経費

8 億 3,330 万 9 千円

今年度秋に開催される第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会に向け、競技会開催に向けた諸準備や広報・啓発を着実に進めます。



暮らし

空き家等対策事業

364 万 2 千円

彦根市空き家等対策計画に基づき、空き家の発生抑制や空き家の利活用を進めます。



有害鳥獣駆除事業

548 万 5 千円

うちニホンザル個体数調整業務

169 万 4 千円

鳥居本学区および城北学区などにおける有害鳥獣（シカ、イノシシ、サルなど）による農作物や生活環境への被害を軽減するため、地域や関係団体と協力・連携し、捕獲・駆除などの対策を行います。

